

# アクティブ電極によるペ - ストレス計測のご紹介

## 1. はじめに

本説明書では、小型 ACT 生体電極とコイル型電極チップ等のアクセサリを組み合わせ、ポリメイトによるペ - ストレス脳波計測例を紹介します。

## 2. 用意するもの

(1)ポリメイトAP1000シリーズ (AP1132m/AP1532m)を使用するとき

品名	形式	[税別価格]
アクティブ電極変換ボックス(31R)	AP-U040(A)m	[ ¥ 300,000- ]
小型ACT生体電極(D) 5本組	AP-C151m	[ ¥ 100,000- ]
電極チップ (円コイル型) 10個/袋	AP-P110m	[ ¥ 20,000- ]
電極チップ (楕円コイル型) 10個/袋	AP-P120m	[ ¥ 20,000- ]
電極チップ (楕円コイル型S) 10個/袋	AP-P121m	[ ¥ 20,000- ]
フォルダ (ACT生体電極(D)専用) 20個/袋	AP-P107m	[ ¥ 30,000- ]
両面接着テープ (導電性) 100枚/袋	AP-P106m	[ ¥ 10,000- ]
脳波CAP : EASY-CAP社製を推奨 フォルダ (AP-P107m)との互換性あり。	詳細はホソサテック社へお問い合わせ下さい。	

アクティブ電極変換ボックス(31R)



小型 ACT 生体電極(D)



電極チップ (円コイル型)



電極チップ (楕円コイル型)



電極チップ (楕円コイル型 S)



フォルダ



両面接着テープ



脳波 CAP : EASY-CAP



## アクティブ電極によるペ - ストレス計測の紹介

(2)ポリメイト (AP216 m 等)を使用するとき

品名	形式	[税別価格]
小型ACT生体電極(D*2) 7本組	AP-C350m	[ ¥ 300,000- ]
電極チップ <sup>®</sup> (円コイル型) 10個/袋	AP-P110m	[ ¥ 20,000- ]
電極チップ <sup>®</sup> (楕円コイル型) 10個/袋	AP-P120m	[ ¥ 20,000- ]
電極チップ <sup>®</sup> (楕円コイル型S) 10個/袋	AP-P121m	[ ¥ 20,000- ]
フォルダ <sup>®</sup> (ACT生体電極(D)専用) 20個/袋	AP-P107m	[ ¥ 30,000- ]
両面接着テープ (導電性) 100枚/袋	AP-P106m	[ ¥ 10,000- ]
脳波CAP : EASY-CAP社製を推奨 フォルダ <sup>®</sup> (AP-P107m)との互換性あり。	詳細はコホサンテック社へお問い合わせ下さい。	

小型 ACT 生体電極 (D\*2)



電極チップ<sup>®</sup> (円コイル型)



電極チップ<sup>®</sup>  
(楕円コイル型)



電極チップ<sup>®</sup>  
(楕円コイル型 S)



フォルダ



両面接着テープ



脳波 CAP (EASY-CAP)



### 3 . 各アクセサリの特長と適用

コイル形状の電極チップは、頭髪を掻き分けて頭皮に触れることができます。アクティブ電極は、その優れた特性によってペ - ストレスの高接触インピーダンスでも生体信号の導出を可能にしました。

電極チップ (円コイル型) …… 癖毛や濃い頭髪部位への装着を推奨します。

痛みを感じる場合は、楕円コイル型を使用します。

電極チップ (楕円コイル型) …… 一般的頭髪部位への装着を推奨します。

電極チップ (楕円コイル型 S) …… 薄い頭髪、または皮膚(額、耳朶、等)への装着を推奨します。

フォルダ …… 脳波 CAP の切り込み箇所(電極配置)へ取付け、小型 ACT 生体電極 (D) を固定します。

両面接着テープ(導電性) …… 電極チップ<sup>®</sup> と小型 ACT 生体電極(D) (以下、生体電極と呼ぶ) の貼付に使用します。

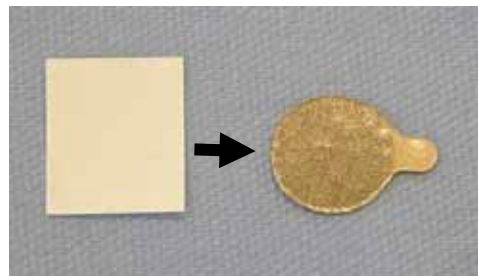
導電性の無い市販の両面テープは使用できません。

# アクティブ電極によるペ - ストレス計測の紹介

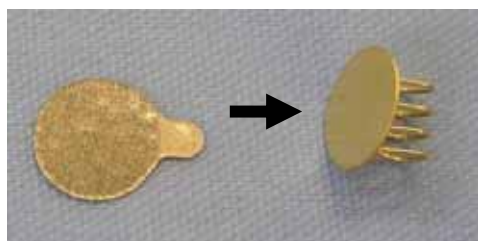
## 4 . 操作の手順

### 4.1 電極チップの準備

両面接着テ - プを四角の保護シートから  
はがします。



電極チップを用意し、平坦な面の汚れ等が  
あれば清掃して両面接着テ - プを貼り付け  
ます。

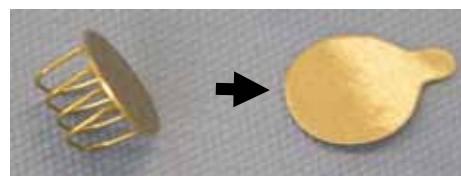


黄土色の丸い保護紙は、小型 ACT 生体電極(D)  
へ取り付ける際に剥がします。

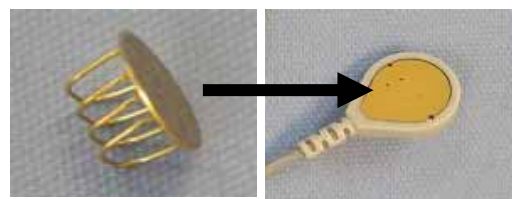


### 4.2 生体電極へ電極チップを取付

黄土色の丸い保護紙を剥がします。  
電極チップに接着性があることを確  
認します。



生体電極を用意し、平坦な面の汚れ等が  
あれば清掃して、電極チップを乗せ強く押し  
つけて取り付けます。



電極チップの接着が弱くなった場合は、一旦電極チップと生体電極を切り離し、  
汚れを清掃して両面接着テ - プを貼り直してください。尚、両面テ - プは電極  
チップと生体電極の両方に貼付ておくと接着は強くなります。

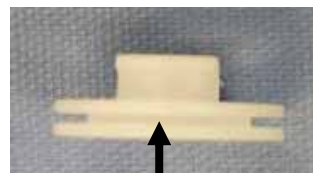
## アクティブ電極によるペ - ストレス計測の紹介

### 4.3 脳波CAPへフォルダを取付

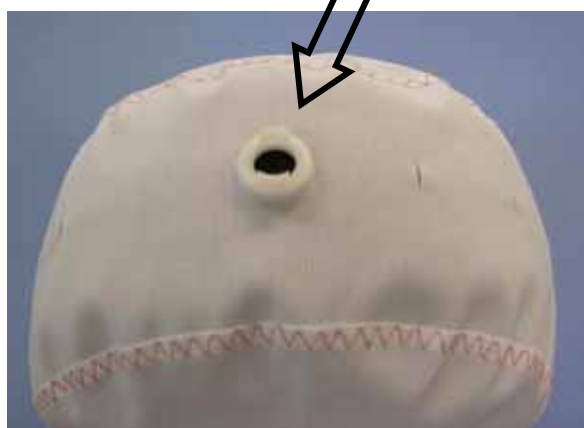
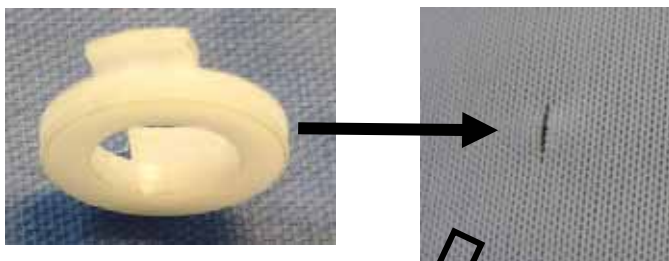
生体電極専用のフォルダと脳波CAP(EASY-CAP)を用意します。



脳波CAPの電極配置部分の切り込みに合わせてフォルダを当て、フォルダの溝に布をはめ込みます。



溝



脳波CAPの切り込み部の布を強く引っ張り穴を大きく広げながら、フォルダの溝にはめ込むのがコツです。

## アクティブ電極によるペ - ストレス計測の紹介

### 4.4 小型ACT生体電極(D)を脳波CAPへ取付

電極チップ<sup>®</sup>の付いた小型ACT生体電極(D)をフォルダへ強く押し込みます。



押し込むときは、脳波CAPは被らずに行ってください。被検者が痛がります。



接触インピーダンス<sup>®</sup>を低くするためにフォルダを指でつまんで、軽く押しながら何度か回して毛髪を掻き分けるようにしてください。

### 4.5 計測



未使用の電極チップ<sup>®</sup>を使う際は、分極による影響で基線変動が生じ易くなります。コイル部に脳波用ペースト<sup>®</sup>を塗るなどの方法により、予めコイル部のエイジングを行うことをお奨めします。

(1)ポリメイト AP1000シリーズ<sup>®</sup> (AP1132m/AP1532m)を使用するとき

アクティブ電極変換ボックス(31R)の取扱説明書に従って操作してください。

(2)ポリメイト (AP216 m 等)を使用するとき

ポリメイト の取扱説明書に従って操作してください。

## 5 . 保守



### 清掃の注意

生体電極の汚れを水などに浸けたり、洗い流したりすることは絶対に避けてください。清掃は、乾燥した綿、または強く絞った酒精綿等を使用してください。



## アクティブ電極によるペ - ストレス計測のご紹介

---

第 1 版 2009年9月

ニホンサンテック株式会社 〒545-0032 大阪市阿倍野区晴明通9-40  
株式会社デジテックス研究所 〒181-0011 東京都三鷹市井口3-3-24

---

本説明書の内容を無断で複製することは禁止されています。  
本説明書は将来予告なしに変更することがあります。